同窓会の栞

（平成29年3月）

益田翔陽高
開校平成18年4月
同窓会結成（平成21年1月）
平成29年3月（第九期卒業）

学校名	島根県立益田翔陽高等学校 （〒698-0041）益田市高津三丁目21-1 TEL 0856-22-0642・FAX 0856-31-1043
事務局	島根県立益田翔陽高等学校同窓会 （〒698-0027）益田市あけぼの東町13-1 財団法人翔陽会（会館３階） TEL 0856-23-1619・FAX 0856-25-7044
支　部	益田翔陽高校同窓会関東支部 （〒171-0014）東京都豊島区池袋2丁目24-3 3F 大久保・森会計事務所内 支部長　大久保　清人（Ｓ34農林） TEL 03-5992-6321・FAX 03-5992-6323
	益田翔陽高校同窓会関西支部 （〒554-0012）大阪市此花区西九条1-1-20 中日本冷蔵4F 阪神食品株式会社内 支部長　檜谷　進（Ｓ42工化） TEL 06-4804-1270・FAX 06-4804-1272

我　等　が　母　校

島根県立益田翔陽高等学校　正面玄関

校舎全景（農場より）

工　業　棟

農場全景（校舎より）

校　章

翔陽

益田翔陽高等学校校章の由来

益田翔陽高等学校設置にともない一般公募作品の中から、玉木絵美氏作のデザインが校章として採用された。

外周の形状は、翔陽の「翔」の字をモチーフとし、鳥が大空に羽ばたく形を表わし、緑と光あふれる環境のもとで「伸び伸びと学ぶことができる学校」を願ったものである。

校章の色「青」は益田市の自然豊かな環境のもと、高い空、日本海、中国山地の山並み、高津川の青さを表わし、中央の「翔陽」と併せ、生徒たちがそれぞれの道を探し、天翔る鳥のように、自由に自分の未来を描くことを願っている。

島根県立益田翔陽高等学校校歌

『きみだけの道』

作詞　田渕久美子
作曲　加羽沢美濃

道の向こうに何がある
まだわからない　まだ知らない
でも確かなもの
それは胸のうちにある
この世に生まれてきた意味を知ろう
この世にひとつだけ
きみだけの夢あることを

時に迷い時に苦しみ
でもそこに答えはある　きっと
自分を信じよう
声を聴こう　心の
この世に生まれてきた意味を知ろう
この世にひとつだけ
きみの幸せあることを

空高く　海は静か
山蒼く　川は流れ
森繁く　雲はゆく
天翔る鳥のように
自由を描こうおおらかに

道の向こうに待っている
きみの未来が輝いて
さあ歩きだそう
高らかに理想を持ち
この世に生まれてきた意味を知ろう
この世にひとつだけ
きみの明日があることを

この世に生まれてきた意味を知ろう
この世にひとつだけ
きみだけの夢あることを
きみの幸せあることを
きみの明日があることを

【産高】
開校　大正10年４月15日
（第１期生57名入学）
閉校　平成20年３月３日
卒業生総数17，263名
（２分校卒業生を含む）

都茂分校
開校　昭和28年５月１日
（第１期生38名入学）
閉校　昭和48年３月５日
（卒業生総数628名）

匹見分校
開校　昭和28年５月１日
（第１期生24名入学）
閉校　昭和63年３月５日
（卒業生総数758名）

【県工】
開校　昭和38年４月１日
（第１期生302名入学）
閉校　平成20年３月１日
卒業生総数7，113名

【翔陽】
開校　平成18年４月11日
（第１期生184名入学）
平成21年３月３日
（第１期生177名卒業）
平成22年３月３日
（第２期生156名卒業）
平成23年３月３日
（第３期生157名卒業）
平成24年３月２日
（第４期生140名卒業）
平成25年３月２日
（第５期生136名卒業）
平成26年３月２日
（第６期生125名卒業）
平成27年３月２日
（第７期生153名卒業）
平成28年３月２日
（第８期生138名卒業）
平成29年３月２日
（第９期生126名卒業）

◆ 校名校章の変遷

1）益田農林学校

大正10年4月
～昭和23年3月

3）益田高等学校

昭和24年4月
～昭和28年3月

益田工業高等学校

昭和38年4月1日
～平成20年3月3日

2）益田農林高等学校

昭和23年4月
～昭和24年3月

4）益田産業高等学校
昭和28年4月
～昭和42年3月

5）益田農林高等学校
昭和42年4月
～平成6年3月

6）益田産業高等学校
平成6年4月～
平成20年3月

益田翔陽高等学校

平成18年4月11日

◆ 歴代校長

〈県立益田産業高等学校〉

代	校長氏名	在職期間	備　考
初	伊藤広三郎	大10.3～	
2	大橋清蔵	昭6.4～	
3	根建森熙	昭10.1～	
4	田村丈二	昭12.4～	
5	藤島吾郎	昭15.4～	
6	山田　保	昭21.4～	
7	藤田　茂	昭35.4～	昭2年農林科卒業
8	川井俊也	昭43.7～	
9	小川　実	昭49.4～	昭9年農林科卒業
10	福間　宏	昭52.4～	
11	松田　威	昭54.4～	
12	伊藤忠二	昭57.4～	
13	中川　浩	昭60.4～	
14	有川弘道	昭63.4～	
15	小林茂正	平4.4～	
16	大崎辰郎	平6.4～	
17	村尾亘彦	平9.4～	
18	多田利昭	平11.4～	
19	山田忠男	平14.4～	
20	大賀敏郎	平16.4～	
21	岩本節雄	平18.4～	

〈県立益田工業高等学校〉

代	校長氏名	在職期間
初	佐藤米茂	昭38. 4～
2	柳井　勝	昭40. 4～
3	岡村正尚	昭44. 4～
4	森　恒太郎	昭50. 4～
5	江角　静	昭52. 4～
6	森田　魁	昭55. 4～
7	中本省五郎	昭59. 4～
8	奈良井國雄	昭62. 4～
9	福原重利	平元. 4～
10	森脇健臣	平4. 4～
11	水野博充	平6. 4～
12	桑田龍三	平8. 4～
13	藤田康博	平10. 4～
14	服部勝幸	平14. 4～
15	岩本節雄	平16. 4～
16	小村孝志	平18. 4～

〈県立益田翔陽高等学校〉

代	校長氏名	在職期間
初	岩本節雄	平18. 4～
2	井上和朋	平21. 4～
3	山藤哲夫	平23. 4～
4	渡辺達也	平26. 4～

沿　　革

～ 翔陽高等学校までの道程 ～

〈益田工業高等学校・益田産業高等学校統合に関わる、これまでの経過〉

これまでの経緯

① 1996年（平成８年）７月　県教委教育長は今後の魅力ある県立学校のあり方について、「21世紀に向けた県立学校づくり検討委員会」に諮問

② 1996年（平成８年）10月　検討委員会は「急を要する県立学校づくりについて」と題して第一次答申

③ 1997年（平成９年）３月　「魅力ある県立学校づくりに関する調査」を中学生高校生を対象に実施

④ 1998年（平成10年）３月　「21世紀に向けた県立学校づくり検討委員会」（小村悦子会長）は「21世紀に向けた魅力ある県立学校のあり方について」県教委に最終答申

⑤ 1999年（平成11年）８月30日　県教委「県立学校再編成基本計画」の中間まとめ発表

⑥ 1999年（平成11年）10月から　県教委「地域の意見を聞く会」開催
11月20日　「学校統合問題についての懇談会」と称して益田地区で開催
益田工業高校にて15名出席（高校教育課・益田工業高・益田産業高）
本校からの出席者・・校長、教頭、中島ＰＴＡ会長、伊藤同窓会副会長
ＪＡ西いわみ代表者の５名

⑦ この後、教育庁内に「県立学校編成調整会議」設置
12回の審議を重ねる。

⑧ 1999年11月30日　県教委「県立学校再編成基本計画」発表
平成11年度から20年度までの概ね10年間を見据えた計画
県教委は、このたびの県立学校再編成は、子どもの数の減少による単なる学校規模の縮小ではなく、現在推進されている教育改革の流れを踏まえつつ、21世紀を展望した県立学校教育のあるべき姿を視野に入れたものと言っている。

⑨ 平成12年～平成16年教育庁内。教育委員会、諮問委員会の各種会議開催
関係自治体、地域住民へ説明会、意見聴取の会を開催
関係学校関係者への説明会の開催

平成16年３月15日　「県立高等学校後期再編成計画（案）」を発表（島根県教育委員会）
５月12日　統合に関する説明会（両校同窓会に対し）
６月24日　「県立高等学校後期再編成計画」を発表（島根県教育委員会）
７月15日　「両校統合に関する実施計画」を発表（島根県教育委員会）
７月30日　第１回開校準備委員会開催　「両校統合に関する実施計画」に係る益田地区説明会開催
８月17日　第２回開校準備委員会開催
９月21日　先進地校視察研修（岡山城南高校・鳥取湖陵高校・宮島工業高校）
９月22日～11月10日　第1回外部協力者意見聴取会開催
12月２日　第３回開校準備委員会開催
12月17日　県立学校再編成調整会議（教育長）
12月27日　第４回開校準備委員会開催
平成17年２月９日　県立学校再編成調整会議（教育庁）
２月16日　島根県教育委員会から統合新設高等学校の概要（中間まとめ）発表及び校名募集
３月18日　第５回開校準備委員会開催
３月28日　第２回外部協力者意見聴取会
４月14日　県立学校再編成調整会議（教育庁）
４月18日　統合新設校の概要（最終まとめ）の発表
(1) 開　　校　平成18年４月
(2) 設置場所　益田産業高等学校の校地（益田市高津３丁目21－１）
(3) 設置学科　５学科５学級

学　科　名	コ　ー　ス・系　列	学級数
電子機械科（工業系）	機械コース、制御コース	１学級
電　気　科（工業系）	電力技術コース、情報通信コース	１学級
生物生産工学科（農業系）	食料生産コース、生物工学コース	１学級
環境土木科（農業系）	建設システムコース、環境デザインコース	１学級
総 合 学 科	食品科学系列、生活文化・福祉系列	１学級

５月９日　島根県教育長による現地視察
５月11日　校名の発表『島根県立益田翔陽高等学校』
平成17年５月11日　澄田県知事から統合新設高等学校の校名発表
５月18日　第６回開校準備委員会開催
８月22～23日　統合校視察（鳥取湖陵高等学校）
両校ＰＴＡ会長及び役員、学校関係者　計11名
８月24日　校章の選考
両校ＰＴＡ会長及び卒業生会代表
８月30日　体操服等の決定
10月　平成18年度入学定員発表（県教委）
10月７日　島根県総務部長及び営繕課長による現地視察
12月14日　開校の向けての記念植樹
12月27日　益田翔陽高校教育課程承認申請
平成18年１月１日　新設校設置、新校長の発令（現益田工業高等学校長）
１月17日　益田翔陽高校『校歌』等に対する説明会

～ 翔陽高・同窓会栄光の歴史 ～

☆ 益田産業・益田工業・益田翔陽高等学校

平成18年４月１日　益田工業高校と益田産業高校が統合し益田翔陽高校が開校、それに伴い電子機械科・電気科募集停止
４月11日　平成18年度益田翔陽高校開校式・入学式
５月９日　益田翔陽高校開校式典・祝賀式
５月24日　同窓会　関東支部 役員会
６月５日　島根県総体　男子総合Ｂグループ優勝
６月25日　平成18年度第82回同窓会定例総会
８月　日本学校農業クラブ中国大会（鳥取）最優秀賞 プロジェクト「環境」意見発表「食科」「文化・生活」
８月７日　全国総体出場（弓道）
10月１日　国民体育大会出場（弓道）
10月25日　日本学校農業クラブ全国大会（愛媛）優秀賞２名　鑑定「園芸」
10月28日　台湾花蓮高校訪問
11月　第11回中国地区高等学校生徒書道展（ＮＨＫ賞・県教育長賞）
11月30日　同窓会合併検討会議
平成19年１月　益田翔陽高等学校新設に伴う諸施設の一部改修工事
１月23日　赤陵会館玄関工事
１月29日　工業化学科閉科式
２月９～11日　中国高等学校バスケットボール新人大会出場（鳥取市）
２月～３月　赤陵会館外装（塗装）工事他
３月　姉妹校（台湾花蓮高農校）創立86周年記念式典参加
３月26日　野球練習場竣工
６月15～17日　・中国大会（女子弓道）　於）鳥取　米子　準優勝
７月29日～８月２日　・全国高等学校総合文化祭　於）島根　囲碁・郷土芸能同好会
８月２～６日　・全国総合体育大会　於）佐賀　男子槍投げ
９月29日～10月９日　・国民体育大会　於）秋田　〃
10月23・24日　日本学校農業クラブ全国大会（広島）優秀賞　鑑定「土木」意見発表「文化・生活」
10月　東京益田会創立20周年記念行事参加
11月　姉妹校交友交流会に伴う締結盟約証　台湾「花蓮高農校」と協議
12月10日　工業実習棟竣工
平成20年１月28日　第１回同窓会設立準備会議
２月18日　第２回同窓会設立準備会議
３月１日　益田工業高等学校閉校式を挙行
３月３日　益田産業高等学校閉校式を挙行

☆ 益田翔陽高等学校

平成20年４月９日　益田翔陽高等学校入学式（１学年から３学年の全学年が揃う）
６月６日　工業実習棟・野球場等の竣工式典
６月15日　平成20年度（第84回）益田産業高校同窓会定例総会
７月29日　第１回同窓会設立委員会
８月　全国総合体育大会（埼玉）弓道・ボクシング出場
10月　日本学校農業クラブ全国大会出場（佐賀）意見発表・鑑定競技（文化・生活区分）－優秀賞受賞
11月23日　平成20年度益田工業高校同窓会総会
12月８日　2008年毎日農業記録賞高校生部門優秀賞表彰式（東京）
12月22日　第２回同窓会設立委員会
平成21年１月31日　益田翔陽高等学校同窓会発会式
３月２日　益田翔陽高等学校第１期生入会式
平成21年４月９日　入学式（生物環境工学科入学）
６月14日　第１回　益田翔陽高等学校同窓会　定例総会
10月７・８日　日本学校農業クラブ全国大会出場（茨城）鑑定競技・農業情報処理・家畜審査
11月14・15日　全国産業教育フェアフラワーアレンジメント大会出場（神奈川）
平成22年１月13日　環境土木科実習棟　竣工式
３月２日　同窓会入会式
３月21日　全国高校選抜大会（弓道）女子個人　準優勝
県スポーツ功労者賞・スポーツ優秀選手賞（山陰中央新報社）
４月17日　山陰ソフトテニス選手権大会　高校男子の部　準優勝
４月23～25日　中国高校弓道選手権大会県大会　女子団体　優勝
６月18～20日　第53回中国高校弓道選手権大会　女子団体　準優勝
10月６・７日　日本学校農業クラブ全国大会（北海道）意見発表
10月17日　全国高等学校ロボット競技大会（茨城）
11月　第15回全高書研中国地区高等学校生徒書道展（ＮＨＫ賞）
平成23年３月２日　生物生産工学科・環境土木科　閉科式　同窓会入会式
８月　全国総合体育大会（岩手）陸上男子砲丸投出場
10月24日　第58回国際協力・国際理解のための高校生の主張コンクール　中央大会出場（東京）
10月26・27日　日本学校農業クラブ全国大会（長崎）鑑定競技

平成23年12月10・11日　高校生ものづくりコンテスト（旋盤作業部門）島根県大会優勝
12月16・17日　全国高等学校ロボット競技大会（鹿児島）
全国産業教育フェアフラワーアレンジメント大会出場（鹿児島）
平成24年３月１日　同窓会入会式
６月10日　平成24年度「高校生ものづくりコンテスト（旋盤作業部門）」中国地区大会第２位
８月４日　第53回全日本吹奏楽コンクール島根県大会高等学校小編成の部　金賞
８月６日　第17回中国地区高等学校生徒書道展　ＮＨＫ賞
９月15日　平成24年度　島根県弓道新人大会　男子団体第１位
10月１日　平成24年度　島根県高等学校秋季野球大会　優勝
10月24・25日　日本学校農業クラブ全国大会（長野）優秀賞　鑑定「農業土木」
12月14日　第85回記念選抜高等学校野球大会「21世紀枠」中国地区推薦
平成25年１月25日　第85回記念選抜高等学校野球大会出場決定
３月１日　同窓会入会式
６月８日　第１回翔陽高校同窓会　ゴルフ大会（萩･石見カントリー倶楽部）
８月　全国総合体育大会（大分）弓道男子個人出場
８月１日　全国総合文化祭（長崎）ＪＲＣ部　文化連盟賞
８月３日　第54回全日本吹奏楽コンクール島根県大会高等学校小編成の部　金賞
10月23・24日　日本学校農業クラブ全国大会（首都圏）優秀賞　鑑定「園芸」
11月９・10日　全国高等学校ロボット競技大会（愛知県）
全国産業教育フェアフラワーアレンジメント大会出場（愛知県）
11月７日　島根県高等学校家庭クラブ研究発表　最優秀賞
平成26年３月１日　同窓会入会式
６月14日　第２回翔陽高校同窓会　ゴルフ大会（萩･石見カントリー倶楽部）
８月９日　第55回全日本吹奏楽コンクール島根県大会高等学校小編成の部金賞　中国大会出場
10月22・23日　日本学校農業クラブ全国大会（沖縄）優秀賞　鑑定「食品科学」意見発表「文化・生活」
11月１・２日　島根県高等学校弓道選抜大会男子個人　準優勝　全国選抜大会出場（鹿児島）
平成27年３月１日　同窓会入会式
６月13日　第３回翔陽高校同窓会　ゴルフ大会（萩･石見カントリー倶楽部）
10月21・22日　日本学校農業クラブ全国大会（群馬）優秀賞　鑑定「食品科学」
10月24日　食の縁結び甲子園（チーム果樹）中四国大会出場
平成28年３月１日　同窓会入会式
６月11日　第４回翔陽高校同窓会　ゴルフ大会（萩・石見カントリー倶楽部）
８月６日　第57回全日本吹奏楽コンクール島根県大会高等学校小編成の部金賞　中国大会出場
10月14日　10周年記念式典（グラントワ）
12月22日　全国高等学校弓道選抜大会（愛知）出場
平成29年３月１日　同窓会入会式

1. 校　訓

創造　敬愛　誠実

『創造性を発揮し、敬愛の心を持ち、誠実に生きる生徒を目指す』

2. 教育目標

旺盛な研究心を持とう
互いの心を尊重しよう
郷土（きょうど）を愛する心を持とう

◆ 歴代同窓会長（益田産業高）

代	会長 理事長 氏名	在職期間	備　考
初	伊藤広三郎	〈大13.3〉	＊益田農林学校同窓会創設 初代校長
2	大橋清蔵	昭 6.4～	2代校長
3	根建森熙	昭10.1～	3代校長
4	田村丈二	昭12.4～	4代校長
5	藤島吾郎	昭15.4～	5代校長
6	山田　保	昭21.4～	6代校長
7	伊藤正男	昭24.5～	・大13年農林科卒業（初代益田市長）
(1)	山田　保	〈昭24.3〉 〈昭24.8〉	＊新制益田農林高校同窓会創設 ＊(統合)益田高校同窓会と改称
(2)	滝口貞雄	〈昭28.5〉	＊益田産業高校同窓会と改称 ・昭24年農業科卒業
8	花田直二郎	〈昭33.5〉	＊同窓会合併（益農＋益産） ・大14年農林科卒業
9	安野次雄	昭44.3～ 平13.4～	・昭20年林業科卒業 ☆名誉会長に推戴
10	倉永鎮雄	平13.4～	・昭31年農林科卒業
11	波田地三男	平19.6～	・昭39年農林科卒業

（益田工業高）

代	同窓会長氏名	在職期間	備　考
初	松根義美	昭41. 4～	昭41.3　電気科卒業
2	大西孝夫	昭44. 4～	昭41.3　工業化学科卒業
3	田原　修	昭56.12～	昭41.3　機械科卒業
4	尾崎知幸	昭60. 4～	昭41.3　機械科卒業
5	大久保五郎	平13. 4～	昭42.3　機械科卒業

（益田翔陽高）

代	同窓会長氏名	在職期間	備　考
初	波田地三男	平21. 1～	昭39　農林科卒業
2	山崎　憲一	平25. 6～	昭40　商業科卒業
3	三輪　正樹	平28. 6～	昭48　園芸科卒業

◆ 卒業生の状況〔設置学科の変遷と学科別卒業生数〕

（益田産高）

（平成20年３月31日状況）

本分校別	学科名	卒業者数(名)	備考（学科設置期間、その他）
本校	農林科	2，462	大13／3卒→16／3…昭28／3→39／3卒
	農林加工科	300	昭11／3→16／3卒
	研究科	9	昭11／3卒
	農業科	1，913	昭16／12→27／3…昭40／3→平6／3卒
	林業科	382	昭16／12→22／3…昭26／3→27／3卒
	園芸科	1，181	昭40／3→平6／3卒
	生物生産工学科	523	…平7／3卒→
	農業土木科	838	昭21／3→22／3…昭26／3→27／3卒…昭52／3→平6／3卒
	農林工学科	1，198	…昭28／3→51／3卒
	環境土木科	512	…平7／3卒→
	農村経済科	282	昭28／3→32／3卒
	商業科	1，318	昭30／3→42／3卒
	食品化学科	1，032	昭43／3→平6／3卒
	食品科学科	373	…平7／3卒→平16／3卒
	家庭科	732	昭33／3→42／3卒
	家政科	1，958	…昭43／3→平8／3卒
	総合学科	467	…平9／3卒→
	農業科	177	★ 併設中学
	林業科	102	＝昭23／3→24／3卒＝
	農業土木科	118	
	本校計	15，877	
分校	農業科	184	昭27／3→42／3卒
	家庭科	169	
	普通科	275	…昭42／3→49／3卒
	都茂分校小計	628	
	農業科	113	昭32／3→40／3卒
	家庭科	61	
	普通科	584	…昭40／3→63／3卒
	匹見分校小計	758	
	分校計	1，386	
卒業生総数		17，263	

（益田工業高）

（平成20年３月31日状況）

学科名		卒業者数	備考（学科設置期間）
本校	機械科	3，067名	昭４１／３卒 → 平 ８／３卒
	電気科	1，615名	昭４１／３卒 → 平２０／３卒
	工業化学科	1，908名	昭４１／３卒 → 平１９／３卒
	電子機械科	523名	昭 ９／３卒 → 平２０／３卒
卒業生総数		7，113名	

（益田翔陽高）

（平成29年３月現在）

学科名	卒業者数	備考（学科設置期間）
電子機械科	314名	平２１／３卒 →
電気科	254名	平２１／３卒 →
生物生産工学科	112名	平２１／３卒 → 平２３／３卒
環境土木科	79名	平２１／３卒 → 平２３／３卒
生物環境工学科	217名	…平２４／３卒 →
総合学科	332名	平２１／３卒 →
卒業生総数	1，308名	

◆ 母校の現況（平成28年度）

1．在　籍　生　徒　数

科 / 学年 / 性別	電子機械科（S）			電　気　科（E）			生物環境工学科（A）			総合学科（G）			合　計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1　年	28	0	28	29	0	29	20	16	36	0	39	39	77	55	132
2　年	32	0	32	28	0	28	25	9	34	1	38	39	86	47	133
3　年	25	1	26	23	0	23	20	17	37	2	38	40	70	56	126
計	85	1	86	80	0	80	65	42	107	3	115	118	233	158	391

2．教　職　員　数

区分	校長	教頭	教諭	養護	常勤講師	非常勤講師	実習教員	ALT	事務長	企画幹	主事	主任	学校司書専門員	雇用事務員	非常勤嘱託員	校医	薬剤師	嘱託（炊事）	嘱託（警備）	計
男	1	1	24	0	0	9	9	0	1	1	1	0	0	0	0	4	1	0	4	56
女	0	0	10	1	2	4	2	1	0	0	0	1	1	2	1	0	0	2	0	27
計	1	1	34	1	2	13	11	1	1	1	1	1	1	2	1	4	1	2	4	83

〈学校運営組織〉

3．施　設　の　現　況

① 土　　地（㎡）

校舎敷地	屋外運動場	野球場	農　場	実験実習団地（演習林）	寄宿舎敷地	道路敷	庭　園	その他	計
24,476	20,144	15,354	88,557	85,809	3,300	6,425	5,104	41,721	290,890

② 農　場　内　訳（㎡）

水　田	野菜園	果樹園	花卉園	畑作園	建物敷地 道路等	きのこの森	水鳥公園	計
17,492	5,279	5,660	7,640	2,474	35,464	12,538	2,010	88,557

③ 建　　物　　地

建物名称	構造別	室数	面　積	建物名称	構造別	室数	面　積	建物名称	構造別	室数	面　積
管理棟	鉄筋	32	2,503.0㎡	体育館	鉄骨	1	1,357.0㎡	益農記念館	鉄骨・木造	18	495.0㎡
教室棟	〃	29	2,875.2	柔剣道場	〃	1	309.0	その他		36	1,014.0
電気科・電子機械科実習棟	〃	31	3,969.0	寄宿舎	鉄筋	34	1,206.9				
電子機械科実習棟	〃	7	891.0	農場建物	鉄筋・鉄骨・木造	70	6,369.8	計		259	20,989.9㎡

◆ 同　窓　会

1．本会の目的

会員相互の親睦ならびに連絡協調を計り、併せて母校の隆昌と地方の文化、産業の向上に寄与することを目的とする。

目的を達成するため次の事業を行う。

(1)　母校の教育・文化の振興と生徒の福祉と健全育成に寄与する事業

(2)　会員の親睦・連絡・協調に関する事業

(3)　地域の文化と産業振興に関する助成事業

(4)　その他必要と認めた事項への支援事業

2．会　員　数

２５，６８４名	翔陽　１，３０８名　　益田産　１７，２６３名　　益田工　７，１１３名

3．同窓会の組織

①　支部組織

元　益　田　産	元　益　田　工
支　　部 県内６５支部（内　益田市内３６） 県外１５支部（七尾会名）	支　　部 益田支部、関東、中京、関西、瀬戸内
卒業期別　　各卒業年次 科別単位組織	卒業期　　科別単位組織
職　　場　　島根県庁、浜田合庁 国交省、益田合庁 浜田市役所、益産白砂会	
益　田　翔　陽	
関東支部（設立）平成２２年５月２９日	
関西支部（設立）平成２３年７月２４日	

② 平成28年度　３月卒業（第９期生）期科別委員

学科名	会員数	期別役員（２名）	クラス担任
電子機械科	26名（男25 女１）	竹下　渚生・中島　大智	坂田　一・宮本　薫・陶山　利治
電気科	23名（男23 女０）	伊藤　南海・中間　広希	小笠原正林・坂田　久好・有川　哲子
生物環境工学科	37名（男20 女17）	小田　桃子・澄川　颯	齋藤　寿和・黒目　光美・富田　愛美
総合学科	40名（男２ 女38）	澄川　佳世・村上　南帆	原　裕美子・野﨑　浩之・安達　愛
計	126名（男70 女56）		

③ 校内同窓職員 …… 11名

氏名	卒業・科	校務内容	氏名	卒業・科	校務内容
藤野　芳弘	S50機械	機械・寮務・弓道	岡　晶史	S63電気	電気・生徒指導部長・電気
石橋　宏	S54農業	生物環境工学・図書研修・男子ソフトテニス	岩本　隆美	H８環土	生物環境工学・生徒指導・野球
田根　仁寿	S54電気	電気科長・１０周年・電気	佐々木千枝子	H17生工	生物環境工学・総務・美術
上黒　光一	S55電気	電気・総務・電気	伊藤　結馬	H19生工	総合学科・生徒指導・サッカー
山本　浩司	S61機械	機械・保健相談・工作	猪股　愛	H20生工	総合学科・生徒指導・弓道
石川　敦司	S62土木	生物環境工学・寮務・野球			

益田翔陽高等学校同窓会 本部組織

役職名		氏名		
顧問		伊藤　實（S31農林）	大賀　敏郎（20代校長）	寺井　良徳（S52機械）
		杉内　祥廷（S32農林）	松根　義美（S41電気）	
		三浦　秀史（S36農林）	岩本　節雄（初代校長）	
		波田地三男（S39農林）	渡辺　達也（４代校長）	
		寺戸　和憲（S41農業）	大久保五郎（S42機械）	
会長		三輪　正樹（S48園芸）		
副会長		石田　智枝（S40家庭）	田原　和恵（S53家政）	三浦　俊昭（S51電気）
		平野　優（S46園芸）	田原　修（S41機械）	水津　洋幸（PTA会長）
		大島　啓作（S47食化）	北浦　正信（S43機械）	
		柳井　洋子（S47家政）	吉部大史朗（S43機械）	
		松永　直行（S51農業）	佐々井智恵子（S45工化）	
		渡辺　治平（S51農業）	坂本　靖夫（S50機械）	
監事		岡﨑　定佳（S49食化）	角田　賢志（S42機械）	
		矢富　邦久（S53農土）	田原富士男（S42機械）	
理事		大久保清人（S34農林 関東支部長）	松田美穂子（S58家政）	安達　貞則（S51電気）
			増野　誠（S59農土）	澄川　聡美（S54工化）
		大畑二三郎（S41機械 関東副支部長）	三浦　浩（S59農土）	登石　伸夫（S60機械）
			野室　和伸（S60園芸）	大浴　徳男（S61機械）
		檜谷　進（S42工化 関西支部長）	大場　尚俊（S60園芸）	俵　鉄朗（S62機械）
			松浦　洋子（S60家政）	
		堀江　孝司（S47園芸）	柳井　康夫（S61園芸）	
		平野　均（S48農工）	藤井　浩人（S62農土）	
		栗林　雄二（S50食化）	松本　準市（S41電気）	
		宮藤　誠（S51農工）	道満　正壽（S41機械）	
		松本　慎司（S54農土）	柳井　清（S42機械）	
		花本　正二（S55農土）	福原　道夫（S43機械）	
		小河恵美子（S55家政）	齋藤　菊市（S43電気）	
		加戸　憲治（S57農土）	草野　和馬（S47機械）	
		山本喜久子（S57家政）	塩田　純子（S47工化）	
		岡崎　友臣（S58農土）	波多　京子（S51工化）	
事務局	事務局長	岡　晶史（S63電気）		
	次長	田根　仁寿（S54電気）	石橋　宏（S54農業）	
	事務局員	藤野　芳弘（S50機械）	石川　敦司（S62土木）	伊藤　結馬（H19生工）
		上黒　光一（S55電気）	岩本　隆美（H８環土）	猪股　愛（H20生工）
		山本　浩司（S61機械）	佐々木千枝子（H17生工）	
	庶務会計	大谷　裕子		

益田翔陽高等学校同窓会会則

第１条　本会は島根県立益田翔陽高等学校同窓会と称し、事務局を赤陵会館内に置く。

第２条　本会は会員相互の親睦ならびに連絡協調を計り、併せて母校の隆昌と地方の文化、産業の向上に寄与することを目的とする。

第３条　前条の目的を達成するため次の事業を行う。

(1)　母校の教育・文化の振興と生徒の福祉と健全育成に寄与する事業

(2)　会員の親睦・連絡・協調に関する事業

(3)　地域の文化と産業振興に関する助成事業

(4)　その他必要と認めた事項への支援事業

第４条　本会の会員は下記の者とする。

１．正会員

島根県立益田農林学校卒業者、同併設中学校卒業者

島根県立益田高等学校の職業課程卒業者

島根県立益田産業高等学校卒業者

島根県立益田農林高等学校卒業者

島根県立益田工業高等学校卒業者

島根県立益田翔陽高等学校卒業者

２．準会員

前項各学校の旧職員ならびに現職員

益田翔陽高等学校ＰＴＡ会長

３．特別会員

かつて前項の各学校に在学した者で、理事会で適当であると認められた者

第５条　本会に次の役員を置き任期は２年間とする。但し、再任を妨げない。

会　　長	１　名
副 会 長	若干名
理　　事	若干名
監　　事	４　名
事務局長	１　名
同 次 長	２　名

１．会長は本会を代表し、会務を総理する。

２．副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。

３．理事は会務の計画的遂行に参画する。

４．監事は会計を監査する。

５．事務局長及び次長は会長の命をうけて会務を処理する。

６．補充選任の者の任期は前任者の残任期間とする。

第６条　役員の選任は下記による。

１．会長、副会長、理事及び監事は総会において選出し、事務局長、事務局長代行及び次長は理事会の議を経て会長が任命する。

２．益田翔陽高等学校ＰＴＡ会長は副会長、教頭及び事務長は理事となることを原則とする。

３．事務局次長は、同窓生の本校職員があたる。

４．事務職員

事務を処理するために職員を置くことができる。

職員は、会長が任免する。

職員は、有給とすることができる。

第７条　本会に顧問を置く

１．顧問は歴代の会長を含め、理事会の承認を得て、会長が推薦する。

２．顧問は常時会の運営について助言するほか、会議に出席して意見を述べることが出来る。

第８条　本会に次の組織を置く。

１．支部組織

２．卒業期・科別組織

第９条　支部組織について次のように定める。

１．支部に支部長１名、副支部長若干名を置く。

２．本会代議員を支部長の他、若干名定めることができる。

３．正副支部長は支部会員の互選によって決める。

第10条　卒業期・科別組織について

１．卒業期・科別に各卒業生をもって組織する。（…科第…期会と称する。）

２．前項各会にそれぞれ委員を置き、内若干名を本会代議員とすることができる。

３．委員は各会の構成会員が互選する。

第11条　本会は次の会議を持つ

１．総　　会　毎年１回開くことを原則とし、必要により臨時総会を開くことが出来る。

２．理 事 会　第５条によって規定する役員によって構成する。

３．代議員会　第９条第２項、並びに第10条２項に規定する代議員によって構成する。

第12条　会議はすべて会長が召集し、出席者の過半数を以て決する。

第13条　下記事項は総会の議決を得るものとする。

１．本会の解散又は合併

２．会則の改廃、変更

３．財産処分

４．事業計画、並びに収支予算

５．事業報告、並びに収支決算

６．役員の選出及び解任

７．その他、会長が認めた重要事項

第14条　代議員会は総会に代わって前条各号のうち４・５・６の各項につて決議することができる。但しその場合は次の総会に報告しなければならない。

第15条　本会の経費は会費（終身会費）及び寄付金、その他の収入を以てこれに充てる。

１．会費の徴収は次の通りとする。

（イ）１人12,000円（終身会費12,000円）を学校卒業入会の際納入する。

（ロ）必要に応じて臨時会費を総会の議決を経て徴収することができる。

第16条　会計年度は毎年４月に始まり翌年３月に終わる。

第17条　一般会計においては毎年剰余金の２分の１を基金として積み立てるものとする。

附　則　本会則は、平成21年１月31日より適用する。

平成28年度の点景

Ｓ科　課題研究の様子

Ｅ科　ものづくり大会県大会（電子回路組立部門）

Ａ科　販売実習風景

Ａ科　地域農家への先進地研修

Ｇ科　いちごジャム実習

第８回　総会

新入会員に対するお願い！

『①益田翔陽高同窓生たる自覚と誇りをもって、社会、職域において母校で培った知識・技術を生かし、教育目標を実践（生活）して下さい。

②益田翔陽高同窓生の一員として連帯、強調の輪を拡大するよう努力し、母校並びに益田翔陽高同窓会の発展に貢献して下さい。……』

(1) 住所や勤務先の変更や移動をした場合は、速やかに本会事務局へ連絡して下さい。

(2) 卒業期、科別委員や、所属支部長と絶えず緊密な連絡をとって下さい。

(3) 本会定例総会やクラス会、職域単位の会等には積極的に参加、協力しその育成強化に努めて下さい。

(4) クラス会や職域単位の会を開催する場合、必ず本会事務局に連絡して下さい。資料を提供します。

(5) 同窓会機関紙に希望意見や、在学中の思い出、生活の状況等を投稿して下さい。

(6) 母校を尋ね、また学校行事（体育祭、翔陽祭等）校外部活動に対し、積極的な協力や支援をして下さい。

☆ 調査記載上の注意

① 卒業年月・科名を必ず明記のこと。　② 氏名は楷書でふりがなを必ず付記すること。

③ 郵便が届き電話連絡が出来るよう明記のこと。

④ 会社名は所属勤務先を記入し、必ず所属課役職名を明記のこと。所在地も詳細に記入のこと。

⑤ 住所、勤務先等を変更した時は直ちに届け出ること・本調査表は名簿作成以外には流用しません。

① 大正 昭和 平成	年（3・12月）卒業 科	② 氏名	ふりがな	旧姓			男・女
③ 現住所	(〒　－　) 都・道 府・県　市 郡　町 村　番地				TEL		
④ 勤務先	職業又は会社名			所属課役職名			
	(〒　－　) 都・道 府・県　市 郡　町 村　番地				TEL		
通信欄							

益田翔陽高同窓会事務局・赤陵会館案内図

学校案内図

益田駅よりバス緑ケ丘線
浜 寄 下 車　徒歩10分
連理松下車　徒歩12分

郵便はがき

6 9 8 0 0 2 7

島根県益田市あけぼの東町一三一一
赤陵会館（3F）

益田翔陽高校同窓会事務局
同窓会名簿係　御中

郵便切手